

【取組内容④】 生徒の学習状況を調べて、授業実践に活かす

生徒から集めたアンケート結果を生成AIにアシストしてもらいながら分析しました。分析結果を教員間で共有し、自分たちが行っている実践の価値を確認しました。

提供された生徒の意見を要約して、以下の5つにまとめます：

- テクノロジーの進化と便益:** 機械やAIの利用が拡大し、自動化された便利な世界が形成されつつある。情報共有が容易になり、医療や環境問題への取り組みも進展している。
- 自動化による社会変化:** 自動車や店舗の無人化、AIの進化により仕事の形態が変化し、仕事の一部が自動化されている。しかし、人とのコミュニケーションが減少する懸念もある。
- ICTと新たな学び・働き方:** ICTの発展により、学校や職場での学びや働き方が変わりつつあり、リモートワークなど新しいスタイルが生まれている。
- 環境対策と医療の進歩:** 再生可能エネルギーや医療技術の進歩により、環境問題への対応や未解決だった医療問題に取り組む姿勢が顕著になっている。
- AIによる仕事の変化と人間関係:** AIの発展により、仕事の自動化や種類の変化が進行中であり、人々のコミュニケーションや関係性に影響を及ぼす懸念がある。

R5_情報の時間に関する生徒アンケート

情報の時間は、「みなさんのPCの操作を向上させる」「課題に合わせて情報の収集、整理分析、まとめを適切に行い人にわかりやすく物事を伝える」、「ディスカッションをする」「自分で見直しを立てて学習を進める」などの力を高める時間です。そのことを踏まえて以下の質問に回答してください。

共有なし